

牟礼地域 庁舎建設に関する検討会

【日時】 平成29年4月16日（日） 午前10時～11時30分

【場所】 牟礼公民館 大会議室

【出席者】 牟礼地域住民ほか 計43名

【市説明者】 松浦市長、村田副市長、末吉総務部長、石丸庁舎建設室長、竹末庁舎建設室次長、工棟庁舎建設室建設推進係長

【配付資料】 「防府市新庁舎建設について～庁舎建設に係るこれまでの経緯等～」

- 【概要】
- 1) 市長あいさつ（松浦市長）
 - 2) 庁舎建設に係るこれまでの経緯等（石丸室長）
 - ・候補地選定の経緯を中心に説明
 - 3) 質疑応答

【質疑応答の概要】 *各発言は、要旨を簡略化して記載している。

◆質問者1

1月28日のシンポジウムに行き、30日に庁舎建設室に行き、現在の場所で建替えるなら30億円少ないという話があるがと問うたところ、そんな話はないと言われた。3月27日に議会の決議があり、今日が4月16日。現有地の検討などしていないと言ったのに、たった何日か出てきた。嘘を言うなど言いたい。今の話を聞いても北に行く理由など全然ない、あるわけがない。今までの各地区でもみんなにそう言われたでしょう。

◆質問者2

駅前このような市役所が移転している場所は全国にどれほどあるか。もし、あるとしたらどれほどの経済効果があるか。それが全く資料の中に書かれていない。まだ決まっていないと言うが、言い方は新しい土地で進めようとしている。新しい土地に何かがあるのか。新しい土地に行きたいとしか聞かえない。公平性が保たれていないと感じる。駅前に市役所を作って、どれほどのまちづくりの効果があるのか。カネボウの跡地に作られたロックシティが駅の前にあったほうがよっぽど良かったと思う。

◆質問者3

現有地と駅北と双方の説明をきちっとして、我々にどちらがいいのかという判断を仰ぐ場と思って参加した。だが全然違う。いかに駅北が良いかということばかり説明して推し進めている。全く公平ではない。議会の全員の議決があったから、今、ようやく現有地の資料を出しているがおかしいでしょう。

今、こういう風に市内を回って説明をしているが、この集約は誰がどうするのか。例えば反対意見が多くても市民にはわからない。全部公開するのか。そういうのは非公開のことが多いので是非公開してください。こういう地域の意見もレコーダーで録っているなら、録りますよという許可を得るべき。もう少し公平にやってください。

◆質問者 4

駅北の用地取得は始まっているのか。市の借金がどれ位あってどういう風に返済されているか、今のところに建てるのと北に建てるのでは、借金はどちらがいくら多く、どういう風に返していくのか、そういう案を示して欲しい。

◆質問者 5

議会の決議が全会一致でされたが、翌日の新聞で今すぐ策定する計画はないとか、白紙だとかコメントされている。ならば、どういう対応をし、いつから策定するのか。

議会棟をそのまま使うと10億は要らなくなる。用地の取得費は、現在地であれば9億要らなくなる。財政で将来世代に負担をかけないようにしたいと言いつつも、それだけでも20億が上積みになるのはいかがか。

委員会の意見では、地域性・歴史性との関係で駅北が有利ということだが違和感を覚える。資料にも「他の官公署との関係等について適当な考慮」とあり、市役所の近くに、保健所が昭和42年、昭和46年には防府警察署、昭和51年には県総合庁舎ができています。そういうことで考えれば今のところがベターじゃないかと思う。

コンパクトシティとか集約型都市づくりとか言われるが、中心部の視点で物事が進められている。議会有志のアンケートでは、中関やあちらのほうの地区では特に現在地が良いというのが8割から。周辺部の視点も大事ではないか。

●庁舎建設室長

最初の方のお話については、平成28年1月に想定概算事業費を出したときには30億の開きがあった。選んだ後に精査したので30億という数字の開きはなくなっているというお話を差し上げたと思っている。

全国での駅前への市役所移転の事例はあるが、移転後、それほど年数が経っておらず、経済効果が出ているか算定までできていないというのが実情。庁舎の建替えは現在50箇所位で検討しており、その中で22箇所位は移転を検討している。工場の空地ができたとか、ショッピングセンターが撤退したとか理由は様々だが、まちの発展とかまちづくりを考えて積極的に出て行こうという事例はあまりないので、防府市は珍しいと言える。

駅北を推し進めているように見えるとのことだが、駅北公有地エリアでの計画を作ってその説明をしているので、そういう受け取り方をされるのは致し方ないかも知れない。

公開の件は、細かく議事録までは出さないかと思うが、どんな質問があり、どんな答えをしたかということは、ホームページでもご覧いただけるような形にしてお見せしたい。議会でも報告することになろうし、そのつもりで準備を進めている。

用地取得については、地権者の方には何も申し上げていない。問い合わせなどはあったりするが、それにもお答えができていない。

借金の状況は、防府市は県内でも一人当たりの借金はトップクラスで少ない。全国的にも少ないほうだが、だからと言って100億位なんでもないというわけにはいかず、

慎重にやっていかなければならない。今は金利が安く、借りやすい状況にはあるが、財政の硬直化にも繋がるので、なるべく借り方は少ないほうが良い。

周辺部の視点ということでは、特に周辺部のコミュニティの保全が一番大事で、防府市のコンパクトシティの考え方は、小学校区を健全に保全するという考え方である。庁舎のことだけで見ると、中心部ばかりに見えるかも知れないが、大きな計画の中ではそういう思想で考えている。

他の官公署を集めていくという流れは確かにあったが、今や、国や県も集約を考えられており、状況は変化している。

◆質問者 6

今まで聞いていると駅前に建てるのが当たり前のようになっている。この前の震度3の地震で市営住宅の壁が落ちているのに、市は知らん顔。庁舎を建替えるよりほかにお金の使い道がある。車がぶっ飛ばして走る危ない道路の幅を広げるとか、市民の安全を考えるなら先にやるべき。

◆質問者 7

昨年5月の議会報告会に出席した。そのときはかなり金額の開きがあり、そんなにお金をかけたくないというのがみんなの意見だった。今日の話でそんなに差はないということなら、どちらでも良いと思う。絶対に建替えなければいけないのだから、いつきも早くやって欲しい。市役所で働いている市の職員は震度6の地震が来たら死んでもいいのか。市の職員も一市民、しっかり考えてあげたい。

新しいところのことばかりで古いところのことを全然言わないというのは、少し市の進め方にも問題があったのではないかと思う。物事を始めるときにはどうしても新しいことのほうにウェイトがいくのは仕方ないが、古いところがなおざりにされてしまうという感覚が残るのはどうかと思うので、今から進めていく上でも考えて欲しい。

歴史と調和した庁舎というのは、関係ないと思う。あすこに作ってあの地域が発展する必要もない。商売をしている人がよりよく商売をすれば発展する。ゆめタウン・イズミやロックシティが発展しているのは、あの人達が努力をしているから。まずは商売人同士が競うべき。それをしないで、あの辺りの発展のことを市が考える必要はない。

車の流れはあまり変わらないようにするのか。駅の前に駐車場ができるので、タダならとても便利になる。そのあたりはどうか。

◆質問者 8

公的不動産の活用ということで駅北と言われているが、移転したら、現庁舎の跡地はどうなるか聞きたい。

●庁舎建設室長

庁舎以外に他にやることがあるだろうということは、十分わきまえておきたい。庁舎の建替えは耐震性がないということからのスタートなので早く急がれるのは間違いない

が、どちらが先かと言われれば市民生活の安全安心の確保であろう。

金額の差がなければどちらでも良いという意見があったが、そういうご意見は初めていただいた。今後、もっと具体性を帯びたプランだとか、また、現庁舎敷地についてもお話があったが、議会からも決議をいただいております、しっかり対応を考えていきたい。

駐車場については、まだ何も決まっていないが、民間駐車場を圧迫するといった観点もあるので、有料化の方向で検討することになるのではないかと思います。

跡地利用については、資料にもあるとおり、今後の検討課題になるが、今までの議会の一般質問などでは、当面、売却はしないというお答えをしている。

◆質問者 5

公共施設は国も県も引き上げるといことがあるが、宇部の市役所は税務署と一緒に建てる。防府の場合も税務署を誘致することが考えられないか、そうすれば利便性も高まるし、税務署の跡地が公会堂の駐車場として使える。

◆質問者 9

皆さんの意見が色々あると思うので、最終的に現庁舎でいくのか、駅北でいくのか、挙手をしてもらって反映してもらいたい。市議のほうでもアンケートを取って7割、8割が現庁舎がいいと言われている。

駅北では百十何億かかるが、更に安くならないか検討しているということだが、現庁舎の敷地でも同様にやってほしい。駅北では用地の取得が必要で、固定資産税の負担などは長い年月で見て、現庁舎と比べてどうか。

立体駐車場は事故も多い。現庁舎は平面で、市の職員も止められる広い駐車場がある。立体駐車場になったら、前の道路が狭く、道路を広げるための用地もかなり必要ではないかと思うので止めたほうが良い。

◆質問者 10

防災の件を非常に危惧している。熊本地震から1年だが、あれは熊本の話で、うちには絶対起きないという前提で話している気がする。地震が来るということを前提に話をすべき。市役所は防災拠点なので、壊滅的な地震を受けたときに本当に対応できるのか。災害のことを第一に考えた市役所づくりをして欲しい。

◆質問者 11

こちらに来て14年、そんなに防府のことはわからないが、北と南で、北は魅力がない。魅力があるまちづくりということでいうと、庁舎というのはインパクトがある。人が沢山来られるようなアクセス方法などを考えながら、現庁舎の跡地利用も公表しながら、やってもらいたい。北には、ルルサス、アスピラート、山頭火の会館など、スポット的にあるが、トータルで人の流れがあるように、起爆剤になるような防府駅周りを作っていき、防府が魅力あるまちになって欲しい。

◆質問者 12

北に目を向けると、天満宮に関しても、駐車場が商店街を全く通らないところにある。商店街自体が観光に対してすがって生きてきていないよう。人口が減る中で、未来の子供たちに遺恨を残さないような場所の選定をお願いしたい。

◆質問者 13

利権と捉えられてもおかしくないような説明をされる。本当にまちの発展を考えるなら企業誘致しかない。その大事な場所に市役所がでしゃばる。移転した場合、土曜日、日曜日にどのように市民を集めるのか、もっと具体的に書いて欲しい。

●庁舎建設室長

宇部の話があったが、我々も国の財務事務所と話しているが、厳しい状況。協議は重ねていきたい。アンケートをとるといふ話は、そういうものがないと前に進まないのかも知れない。固定資産税のことは十分に考えていかないといけない。立体駐車場が危険という声はたくさん聴いている。設計段階で検討することになるだろうが、全部を立体にするのではなく、平面駐車場も組み合わせるなど考えたい。道路の出入口についても設計の中で危険にならないようにしていきたい。防災については、大変重たいこと。市の職員も不安でない者はいないと思う。大変ありがたいご意見。北に魅力がないということについては、何か手立てを考えていくべき。商業については、自助努力が基本だが、相乗効果を出していけると良い。遺恨を残さないようにということについては、できるだけ時間をかけてじっくり考えていきたい。利権だとか癒着だとかいうことは一切ないので、それはご理解を賜りたい。土日はイベントなどでにぎわうようなことを考えたい。

●市長

大変熱心に様々な角度からのご意見をいただいた。約2年かけて、色々なご意見を聞き作り上げてきたものをご説明するのは、私どもの役割。今の市役所のところで考えたかどうかという意見を議会からいただいたが、3月27日にいただいたばかりで、まだ、方向性を出していない。駅の北側ばかりの話になっているということは、駅北側の用地を活用して庁舎を作ったらいいという判断をいただき、どうしてもそれをお示ししなければならないということ。交通の問題なども出たが、なるほどと思って聴いていた。

じっくり皆さんのご意見をお聴きし、じっくり考えて、投資もなるだけ低い投資で、しかも頑強なもので、しかも利便性のいいところに、かなうことならまちの発展に繋がっていくところということ。先人が30年前では想像できなかった防府市の姿を作ってくださいている。その努力に添ってがんばっていく姿勢を今に生きる私たちは行政として欠かしてはならない。

今月中に各地域を回り終え、青年会議所とか老人クラブとか商工会議所とか障害者団体の方々とか、色々な方々のお話もお聴きして、判断を加えていきたい。

今日の会が市が進めていく納得してくださいますという集まりの会でないことはご理解いただきたい。